総務政策委員会会議録

招 集

令和元年6月13日(木)本会議終了後 議会委員会室

出席委員(9名)

(臨時委員長) 尾 沢 三 夫

(委員長) 門 脇 一 男 (副委員長) 国 頭 靖

石橋佳枝 今城雅子 岩崎康朗 岡田啓介 中田利幸 西川章三

欠席委員(O名)

出席した事務局職員

先攤局長 長谷川次長 佐藤主任

傍聴者

安達議員 伊藤議員 稲田議員 遠藤議員 岡村議員 奥岩議員 田村議員 土光議員 前原議員 又野議員 三鴨議員 安田議員 矢田貝議員 渡辺議員 報道関係者1人

議題

- 正副委員長の互選
- ・広報広聴委員の選出について

午前11時00分 開会

○尾沢臨時委員長 ただいまから総務政策委員会を開会いたします。

本日は、米子市議会委員会条例第8条第2項の規定により、年長の私が委員長が互選されるまで委員長の職務を行います。

これより委員長の互選を行います。

この際、お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選の方法によることとし、臨時委員長の指名とさせていただきたいと思いますが、御異議ありませんか。

「「異議なし」と声あり〕

○尾沢臨時委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

委員長には、門脇委員を指名いたします。

これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と声あり]

○尾沢臨時委員長 御異議なしと認めます。

委員長には、門脇委員が当選されました。

委員長より就任の御挨拶があります。

〇門脇委員長 ただいま委員長に就任をいたしました門脇一男でございます。本委員会が、特に委員会審査等におきましては、委員の皆様の自由闊達な意見などをいただきながら、また議論を深めながら、公平・公正な委員会運営に努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、引き続いて副委員長の互選を行います。

この際、お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選の方法によることとし、委員長の指名とさせてい

ただきたいと思いますが、御異議ありませんか。

[「異議なし」と声あり]

○門脇委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

副委員長には、国頭委員を指名いたします。

これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と声あり]

〇門脇委員長 御異議なしと認めます。

副委員長には、国頭委員が当選されました。

副委員長から就任の御挨拶があります。

- **○国頭副委員長** 副委員長に推選いただきました国頭です。委員長が言われたように自由 閣達な議論、そして公平・公正な委員会運営ができるように委員長を補佐していきたいと 思っております。よろしくお願いいたします。
- **〇門脇委員長** ありがとうございました。

次に、広報広聴委員の選出についてを議題といたします。

本件につきましては、米子市議会広報広聴委員会要綱第3条の規定に基づき、当委員会から2人の委員を広報広聴委員に選出しようとするものでございます。

では、どのように選出いたしましょうか。

御意見がないようですので、立候補でどなたか、この委員会からございましたら……。

- ○石橋委員 では、はい。
- **〇門脇委員長** じゃ、石橋委員から手が挙がりましたので、まずお一人は石橋委員でよろ しいでしょうか。

[「はい」と声あり]

(「委員長、副議長は充て職ですか。それ以外で。」と岡田委員)

- **〇門脇委員長** 以外で。ごめんなさい、岩﨑委員は副議長職で、副議長は充て職と言いますか、広報広聴委員に自動的に入りますので。
- ○国頭委員 じゃ、私が。
- **〇門脇委員長** いいですか。じゃ、国頭委員、よろしいでしょうか。

それでは、当委員会からは石橋委員と国頭委員を選出したいと思います。これでよろしいでしょうか。

[「異議なし」と声あり]

〇門脇委員長 それでは、御異議なしと認め、そのように決定いたします。 以上で総務政策委員会を閉会します。

午前11時04分 閉会

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

総務政策臨時委員長 尾 沢 三 夫

総務政策委員長 門 脇 一 男